

北京五輪に対する総合的評価とオリンピックの成功に貢献する要因に関する研究

A study on comprehensive assessment to the Beijing Olympic Games and conducive factor for the success of the Olympics

1K05B049

岡本 淳平

指導教員

主査 木村和彦先生

副査 間野義之先生

1. 本研究の目的

筆者も招致活動に参加している東京都の2016年オリンピックへの立候補は、日本のスポーツ界にとっての大きなチャンスである。2014年大会の開催地を決める最終プレゼンテーションで時の露普チン大統領が英語によるスピーチを行ったように、オリンピックはもはや、一国のすべてを巻き込んだ重要政策である。しかし、このような華やかなスターによる舞台が演出されようとも、オリンピック開催の帰趨を決める最大の要因が市民の支持率であることを忘れてはならない。人々の価値観が多様化し、オリンピックの価値自体も多角化した今日において人々は何を基準にしてオリンピックの支持を決定するのであろうか。本研究では、人々がオリンピックの成功に対して重要だと考えていることを明らかにするとともに、先に開催された北京五輪の事後評価を様々な方向から行うことで、今後の東京都による招致活動やオリンピック開催に当たっての留意点を考察する。また、調査を日本と中国の二カ国で実施して結果を比較することで数少ない国際的な研究の先例になることを期待する。

2. 研究の方法

本研究の目的を達成するために、多くの分野から幅広く調査項目を抽出することを心がけた。質問紙は、第二項に北京五輪の事後評価をするための25項目の質問、第三項にオリンピックの成功に影響を与える要因を調査するための25項目の質問を配置して、日中の両母集団間で偏りが出ないように早稲田大学と華南師範大学の学生

を対象に留置法による質問紙調査を実施した。

3. 結果と考察

質問紙は、早稲田大学で164部、華南師範大学で150部回収できた。オリンピックの成功における重要度に関しては、日本人被験者は仮説通り「好記録」「感動」など「スポーツ」に関する項目を最も重要視している他、「環境」などの社会的な項目を重視している。また、因子分析の結果、「倫理・道徳的価値」が支持の判断基準にあると見られ、社会的な項目を重視しつつ、スポーツ及び、その本質に関する倫理・道徳的内容が重要であると感じる。一方、中国人被験者は「愛国心」を最も重要視しているように「政治」に関する項目のポイントが高い。また、「交流」「イメージ」「文化」など中国国内の物事を対外的にアピールする系統の項目が重要であると認識でき、政治性が強く、国の発展と世界からの承認のために全国民が団結して努力し、尽力していこうという情熱がオリンピックの成功にとって重要であると感じている結果となった。

北京五輪の事後評価に関しては、日本人被験者は「スポーツ」に関する項目を除いて低い評価に落ち着いた。「社会」に関する項目に対する評価も厳しく、日本人がオリンピックをただ受容するのではなく、しっかりと批判的視座を保持していると同える。一方、中国人被験者は全体的に北京五輪を高く評価しており、各項目の評価は先述したオリンピックの成功における重要度に比例している結果となった。

日中間の比較に関しては、中国人被験者の方

が絶対的な平均点が高いこと、「経済」に関する項目は両国の被験者ともに重要度が低いことなどが挙げられる。また、相関分析の結果では、日本人被験者が「倫理・道徳的因子」「スポーツ因子」を相対的に重要だと考える一方、「政治因子」を相対的に低く捉えおり、中国人被験者はその正反対の結果であったことが両国の差異として最も特徴的であった。

4. 結論

結論として、オリンピックの実現と成功のためには「スポーツ」の本質的価値を前面に押し出すことが重要であると感じる。また、「経済」に関する項目は市民に対する遡及効果はほとんどなく、評価や支持率の向上には関与しない。また、「社会」に関する項目は必要不可欠な要素であり、ボランティアの活用や環境への配慮などをアピールしていくことが、今後のオリンピックへの支持と高評価に

とって重要である。結論として、「スポーツ」の本質的価値と手段化した価値(経済・政治・社会)とのバランスをとりながらオリンピックの可能性や価値を高めていく必要があると思う。商業主義の弊害のような手段化した価値によるオリンピック自体の崩壊や、環境破壊など肥大化したオリンピックによる一般社会への過大負担は無くさなければならぬ。そのためにも市民の声を聞き入れ、また市民もオリンピックに対してしっかりとした意見を持つようになることが望ましいと考える。北京は96%の五輪開催への支持率を得て開催権を獲得したが、決して世界からの支持を得ていたとは限らない。多くの批判意見にも耳を傾けながら招致活動や開催準備を行うことが結果として支持率や評価を高めてくれるし、オリンピックの価値、そして、私たちが生きる社会全体の価値を高めてくれるのだと筆者は感じる。